

平成 30 年 11 月 27 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学病院
医事課長 児玉 英希
電話：052-858-7120
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

**名古屋市立大学病院に
「無痛分娩センター」がオープンします**

名古屋市立大学病院では、産科麻酔を専門とする麻酔科医による「無痛分娩（硬膜外麻酔による分娩）」を開始するため「無痛分娩センター」をオープンします。

1 無痛分娩とは

背骨の脊髄に近い硬膜外腔（こうまくがいくう）に麻酔を注入する硬膜外麻酔により、陣痛の痛みを和らげるお産の方法です。

当面は、**平日の昼の時間帯の計画出産**（日を決めて陣痛を起こす出産）のみに対応します。

2 開設時期

平成 30 年 12 月 1 日（受付開始は 12 月 3 日から）

3 無痛分娩実施に係る料金

145,000 円（正常分娩にかかる費用とは別にご負担いただく額）

4 無痛分娩を受けるには

無痛分娩を希望される場合は、最初に当院産科婦人科外来を受診いただき、医師にその旨をお伝えください。

その後、無痛分娩外来で詳しい説明を行い、可能かどうかの診察をさせていただきます。

5 その他

11月28日（水）17:30 から、産婦人科医、麻酔科医、助産師、看護師による、**硬膜外穿刺（こうまくがいせんし）のシミュレーションを行います**ので、取材につきましてもぜひともご検討の程、よろしく申し上げます。

取材をご希望の際は、予め広報担当者（電話 052-858-7114 榊原・佐藤）までご連絡をお願いします。

2018年12月 「無痛分娩センター」 オープンします！

- ◆ 当院において、硬膜外麻酔を使った「無痛分娩（硬膜外麻酔による分娩）」が始まります！
- ◆ 総合周産期母子医療センターの医師、助産師の協力のもと専門の産科麻酔科医が麻酔を担当して行います。
- ◆ 当面は、計画出産（日を決めて、陣痛をおこす出産）のみに対応します。

【無痛分娩を考えておられる産婦さんへ】

- ◆ 当院の無痛分娩は、完全な無痛ではありません。下半身の痛みは和らぎますが、感覚は残ります。
- ◆ 計画出産の前や夜間にお産が自然に始まった場合、麻酔の開始は難しい場合があります。